桜田門外の変
【さくらだもんがいのへん】

1860 年 3 月 3 日、大老井伊直弼が桜田門外で水戸浪士ら一八名により暗殺された事件。勅許を待たずに日米修好通商条約に調印したことや安政の大獄による弾圧などに対し、水戸浪士が憤激して起こした。

- 幕末辞典 -